

電力広域的運営推進機関公表資料 本機関が公表する系統情報の項目等 新旧対照表

変更前 (変更点に下線)		変更後 (変更点に下線)	
表 本機関が公開する系統情報の項目及び公開時期		表 本機関が公開する系統情報の項目及び公開時期	
情報項目	公開時期 (更新周期)	情報項目	公開時期 (更新周期)
(a) (略)	(略)	(a) (略)	(略)
(b) (略)	(略)	(b) (略)	(略)
(c) (略)	(略)	(c) (略)	(略)
(d) 連系線に関する情報 (※7) ・空容量、運用容量、マージン、計画潮流 (※8) 長期：第3～10年度の各年度での平常系統における最大需要時の値 (最大需要時以外で空容量が小さくなると予想される場合、その断面の値を併記することができる。) 年間：3か月先～第2年度末までの日別の昼間帯/夜間帯の値 月間：3週間先～2か月先までの日別の昼間帯/夜間帯の値 週間：3日先～2週間先までの30分ごとの値 翌々日：翌々日の30分ごとの値 当日～翌日：当日～翌日の30分ごとの値 実績：長期～当日の更新された最終の値 ・予想潮流 (※9) 年間：3か月先～第2年度末までの各月平休日別の需要調達計画等の最大発生時の計画値、発電販売計画等の販売計画の最大発生時の計画値より算出した値 月間：3週間先～2か月先までの各週平休日別の需要調達計画等の最大発生時の計画値、発電販売計画等の販売計画の最大発生時の計画値より算出した値 週間：3日先～2週間先までを対象に至近の潮流実績等をもとに算出した値 翌々日：翌々日を対象に至近の潮流実績等をもとに算出した値 ・運用容量の決定要因 (熱容量/同期安定性/電圧安定性/周波数維持面の区別) ・作業停止等に伴い運用容量が減少する連系線の名称、運用容量減少後の空容量等、制限する理由等 ・各交直変換設備の利用に関する制約内容 (交直変換設備の最低潮流、交直変換設備の潮流きざみ幅、その他交直変換設備の利用に関する設備上の制約)	長期：毎年3月末日 (※10) 年間：毎年3月15日 (※10) 月間：毎月20日 (※10) 週間：毎週木曜日 (※10) 翌々日：前々日15時 (※4) 当日～翌日：受給日の前日17時 (※4) 但し上記にかかわらず、運用容量、計画潮流、マージンの変更があれば都度更新する。 実績：翌日0時 交直変換設備の利用に関する制約内容は都度更新する。	(d) 連系線に関する情報 (※7) ・空容量、運用容量、マージン、計画潮流 (※8) 長期：第3～10年度の各年度での平常系統における最大需要時の値 (最大需要時以外で空容量が小さくなると予想される場合、その断面の値を併記することができる。) 年間：3か月先～第2年度末までの日別の昼間帯/夜間帯の値 月間：3週間先～2か月先までの日別の昼間帯/夜間帯の値 週間：3日先～2週間先までの30分ごとの値 翌々日：翌々日の30分ごとの値 当日～翌日：当日～翌日の30分ごとの値 実績：長期～当日の更新された最終の値 ・予想潮流 (※9) 年間：3か月先～第2年度末までの各月平休日別の需要調達計画等の最大発生時の計画値、発電販売計画等の販売計画の最大発生時の計画値より算出した値 月間：3週間先～2か月先までの各週平休日別の需要調達計画等の最大発生時の計画値、発電販売計画等の販売計画の最大発生時の計画値より算出した値 週間：3日先～2週間先までを対象に至近の潮流実績等をもとに算出した値 翌々日：翌々日を対象に至近の潮流実績等をもとに算出した値 ・運用容量の決定要因 (熱容量/同期安定性/電圧安定性/周波数維持面の区別) ・作業停止等に伴い運用容量が減少する連系線の名称、運用容量減少後の空容量等、制限する理由等 ・各交直変換設備の利用に関する制約内容 (交直変換設備の最低潮流、交直変換設備の潮流きざみ幅、その他交直変換設備の利用に関する設備上の制約)	長期：毎年2月末日 (※10) 年間：毎年2月中旬 (※10) 月間：毎月20日 (※10) 週間：毎週木曜日 (※10) 翌々日：前々日15時 (※4) 当日～翌日：受給日の前日17時 (※4) 但し上記にかかわらず、運用容量、計画潮流、マージンの変更があれば都度更新する。 実績：翌日0時 交直変換設備の利用に関する制約内容は都度更新する。
(e) (略)	(略)	(e) (略)	(略)
(f) (略)	(略)	(f) (略)	(略)
(g) (略)	(略)	(g) (略)	(略)
(h) (略)	(略)	(h) (略)	(略)
(i) (略)	(略)	(i) (略)	(略)
(j) (略)	(略)	(j) (略)	(略)
(k) (略)	(略)	(k) (略)	(略)
(l) 小売電気事業者の調達状況に関する情報 (エリア毎の小売電気事業者のスポット市場依存量 (調達先未定数量) 実績値)	翌々月の末日まで (1か月ごと)	(l) 小売電気事業者の調達状況に関する情報 (エリアごとの小売電気事業者のスポット市場依存量 (調達先未定数量) 実績値)	翌々月の末日まで (1か月ごと)

変 更 前 (変更点に下線)	変 更 後 (変更点に下線)
<p>(※1)～(※3) (略)</p> <p>(※4) 公表の当日が休業日のときも、本表に定める公表時期のとおりとする。</p> <p>(※5)・(※6) (略)</p> <p>(※7) 関西中国間連系線の空容量は、西播東岡山線・山崎智頭線・新岡山幹線・中国東幹線の潮流より算定した関中フェンス潮流の最小空容量を公表する。当日～翌日断面は、関中フェンス潮流の情報について東・西に細分化した空容量を追加して公表する。</p> <p>(※8) 当日から翌日を対象とする。</p> <p>(※9) 業務規程第107条の規定により提出を受けた計画に基づき想定した予想値とする。</p> <p>(※10) 長期～週間は、休業日等を考慮した公表スケジュールを公表する。</p> <p>(※11)～(※13) (略)</p>	<p>(※1)～(※3) (略)</p> <p>(※4) 公表の当日が休業日のときも、本表に定める公表時期のとおりとする。</p> <p>(※5)・(※6) (略)</p> <p>(※7) 関西中国間連系線の空容量は、西播東岡山線・山崎智頭線・新岡山幹線・中国東幹線の潮流より算定した関中フェンス潮流の最小空容量を公表する。当日～翌日断面は、関中フェンス潮流の情報について東・西に細分化した空容量を追加して公表する。</p> <p>(※8) 当日から翌日を対象とする。</p> <p>(※9) 業務規程第107条の規定により提出を受けた計画に基づき想定した予想値とする。</p> <p>(※10) 長期～週間は、休業日等を考慮した公表スケジュールを公表する。</p> <p>(※11)～(※13) (略)</p>